

2018年9月10日  
テオリア第72号

定価 350円  
毎月10日発行  
定期購読料 年間 4000円  
半年 2000円

郵便振替口座 00180-5-567296研究所テオリア

# θεωρία テオリア

発行 研究所テオリア  
東京都千代田区内神田1-17-12  
勝文社第二ビル101  
TEL&FAX 03-6273-7233  
ホームページ  
http://theoria.info  
E-mail: email@theoria.info

## いま、なぜ、ベーシック・インカムか



反靖国行動=8月15日

いま、なぜ、ベーシック・インカムか

現在、ベーシック・インカム(BI)が改めて関心を集めている。10年前も、格差・貧困の拡大が進む中でBIが議論されていた。

いま世界各地でBI導入の議論や実証実験、国民投票が行われている。背景には格差・貧困問題と同時に、AI(人工知能)普及によって「多くの仕事が奪われる」という労働の変化がある。BIには反貧困運動にも慎重・反対意見がある。

座標塾第3回講座(今号掲載)の討論でも、今の生活保護制度は「資力」など受給資格がうるさく審査され、就労を求められる。働けなくて受給したいのに、行政側の対応のために、疲れている人が受給できない。それが低い捕捉率につながる。社会運動こそ、普遍主義のBI実現を目指すべきだという意見が。

一方、まず住む権利の保障など現物支給を充実させるのが先。極めて高い住宅費・教育費の負担という日本の社会制度をそのままにしているBI導入論は新自由主義者のBI賛成論と同じ。彼らは他の社会保障を廃止し、少額のBIと置き換えるのなら、人々はいやでも働くと主張しているとも。

BIは人間の尊厳を尊重する社会保障、労働の解放につながるか。(8月25日)

シリーズ・1968〜69年反乱から50年 第2回

1968年 日本から見て

——高橋武智 ベ平連・脱走兵援助を語る

高橋武智

(市民の意見30の会・東京、わたつみ会理事長)

9月24日(月)午後1時半開場

資料代 1000円/要申込

文京シビックホール3階会議室1

座標塾第14期 (2018年3月〜11月)

第4回 リーマン・ショックから10年

——資本主義はどう変わったか

9月14日(金)午後6時半/文京シビック

センター地下1階学習室(後楽園駅)

第5回 9条加憲論を批判する

11月16日(金)午後6時半/文京シビック(予定)

講師 白川真澄(ビープルズ・プラン研究所)

参加費 1回1000円 ※要申込み

研究所テオリア 03-6273-7233

研究所テオリア第7回総会記念シンポジウム

日本の政治と社会を

立て直す(仮)

講演 杉田敦(法政大学教授、政治学)

講演 木村真(大阪・豊中市議会議員)

日時 11月24日(土)午後1時開場、

午後1時半〜午後4時半(予定)

会場 文京区民センター(予定)

参加費 一般1000円、会員500円

主催 研究所テオリア

紙面紹介

いま、なぜ、ベーシック・インカムか(上)

白川真澄……2〜5面

インフラ軍事エクスプロイト/書評……6面

日本軍「慰安婦」メモリアルデー/8・15反靖国……7面

辺野古の海に土砂投入させない! 加藤宣子……8面

座標塾第14期第3回

# いま、なぜ、ベーシック・インカムか (上)

白川 真澄

## ベーシック・インカムへの期待の高まり

いま、再び、ベーシック・インカム(BI)に対する関心や期待が高まっています。

日本では、2008年のリーマン・ショックが勃発した時、派遣切りが横行し、年末には日比谷公園で「年越し派遣村」が出現した。派遣切りが象徴されるように、2000年代に入ってから格差社会が到来し、貧困が急激に増大してきた。すでに企業社会中心の生活保障システムは崩れていたのです。

いま、なぜ、ベーシック・インカムか・目次  
ベーシック・インカムへの期待の高まり  
ベーシック・インカムとは何か  
BIに対する批判と反論  
BIの導入のために何が必要か  
(以上今号)  
(以上次号)

は、1990年代の14・6% (1997年) から2000年代の16・0% (2009年) へと上昇。生活保障受給者も1990年代の88・2万人 (1995年) から2000年代の176・3万人 (2009年) へと倍増した。

日本では、企業が終身雇用・年功賃金・企業内福祉によって労働者に生活の安定を提供するという生活保障のシステムが続いてきた。失業は例外的な事柄だとされてきた。しかし、1991年のバブル経済崩壊後、企業は、グローバル

化のなかでコスト切り下げ競争のために非正規雇用を急増させ、企業中心の生活保障システムは崩れてきた。にもかかわらず、政府による公的な社会保障や生活保障のシステムは、年金と医療の制度を別とすれば本格的には構築されていませ

た。日本では、企業が終身雇用・年功賃金・企業内福祉によって労働者に生活の安定を提供するという生活保障のシステムが続いてきた。失業は例外的な事柄だとされてきた。しかし、1991年のバブル経済崩壊後、企業は、グローバル

## 解決されていない 貧困問題

では、現在はどうなっているのか。

生産年齢人口の減少に伴う労働力不足が急激に進行するなかで、失業率は2・5% (18年4月) にまで改善され「完全雇用」状態になっています。大学生の就職率は98・0% (18年3月)

と、バブル期以来の高さです。そのことが若者の安倍政権支持の根拠にもなっている。失業問題は、人手不足の到来のなかで解消された、と言ってよい。

しかし、働く人の実態を見るとどうか。年収200万円以下の労働者は1000万人を超えて1132万人、労働者全体の23・3% (16年) にもなっています。非正規雇用が労働者全体の4割近く (38・1%、18年

1月) にまで増えるなかで、働いても生活できるだけの賃金を得られないワーキング・プアは減っていない。相対的貧困率はやや低下したとはいえ、それでも15・6% (2015年) と、先進国の中では高い水準です。子どもの貧困率は13・9%、1人親世帯の貧困率は50・8%と、シングルマザーの貧困率は先進国で一番高い。生活保護受給者も、微減したといえ212・5万人 (17年9月) と、高止まりしています。

また、年1億円以上の所得を得る人が、株価上昇のなかで株取引で儲けたこともあって5年間で6割増えている。その反面、まったく貯蓄がない世帯が31・2% (17年)、2人以上世帯、単身世帯では46・4%もいる。所得格差や資産格差はむしろ広がっています。

日本でも貧困問題は解決されていませんが、ヨーロッパではいせんとして若者の失業問題も深刻です。

## AIとBI

世界でも貧困問題は解決されていませんが、ヨーロッパではいせんとして若者の失業問題も深刻です。

## 世界各地で BI 導入の実験

世界各地で、BI導入の実験が始まっています。

スイスでは、2016年6月5日にBIの導入提案を国民投票にかけました。大人が月額2500スイスフラン (約27万5千円)、子ども625スイスフラン (約6万9千円) というBIの提案でしたが、賛成23%で否決された。しかし、提唱した市民運動は予想

以上に、多くの労働者を有する少数の労働者を別とすれば、多くの人間にとっては働いて所得を稼ぐ機会が奪われてしまう。そこで最低所得保障のシステムとしてBIの導入が、必要不可欠になる。いま、再びBIへの期待や関心が高まっている理由は、AIの発達と導入による労働や雇用の一大変化という問題なのです。

上回る賛成票の多さに、まるで勝ったかのように喜んでいました。実際に導入に向けて取り組んでいるのがフィンランドです。2017年1月から2年間、25〜58歳の失業者2千人を対象にして、失業保険の支給の代わりに無条件で月560ユーロ (約7万5千円) の現金を給付する実証実験を始めた。フィンランドでは失業率が8%台に高止まりしているため、BIが失業者の働く意欲を高め、失業の減少につながるかどうかを調べる



自動運転バス

のが狙いです。現在の失業保険では一定額以上の所得があれば給付が減らされたり、臨時所得の有無や求職活動状況を定期的に社会保障事務所に報告する拘束があります。BIを給付されている多くの失業者は、「自由を与えられた」と感じている、と報じられている。ただし、費用負担の大きさが問題になり、当初1万人で計画された実験が2千人に縮小されました (朝日新聞18年1月25日)。

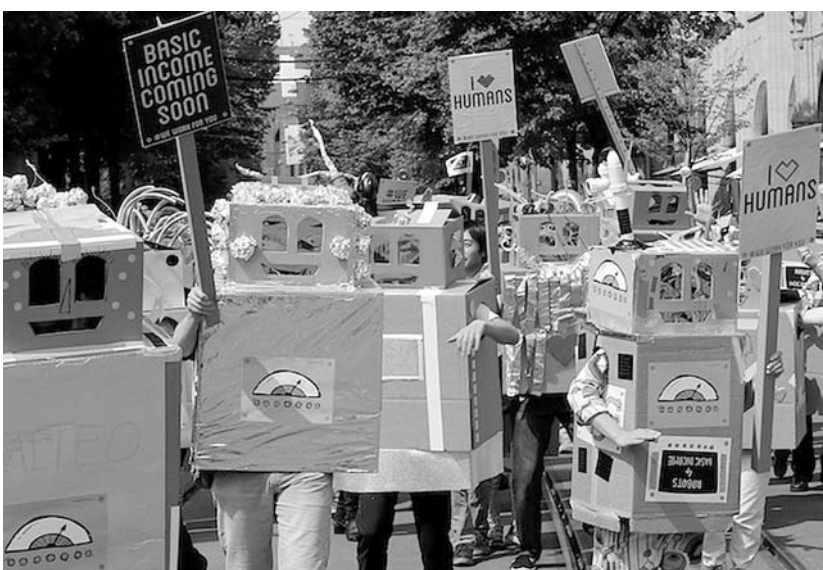
イギリスのスコットランドにあるファイフ (人口37万人) では、2020年にBIの実験が始めます。ここでは、失業者に限らず、特定地区 (炭鉱が閉鎖され失業が深刻で、子どもは働かざるを得ない) の全住民を対象にする。給付額の詳細を決めるのは先だが、2千人規模で2年間、25〜64歳に最大で年7800ポンド (約120万円)、15歳以下の子どもの最大で年4630ポンド (約72万円) あります。

BIを導入すると人は働かなくなるのではないかと、この批判があります。政府は社会実験によって、そうではない、人びとは生き生きと働くようになるという結論が欲しい。実験が狭い範囲でしか行われていないとはいえず、BIを受け取って人びとは余裕を得て自発的に働くようになる、ということが実証されつつあります。

## AIが労働者から仕事を奪う可能性

### 仕事がなくなる?

最新のAI (人工知能) は、人間が作ったプログラムに従って作業 (情報の整理など) を行うというレベルを超えて、プログラムが自ら学習し自らを高める能力を獲得しています。すなわち、ディープラーニングを取り入れたことによって、コンピュータが大量の情報 (ビッグデータ) を吸収し自律的な学習を通じて独自の思考力・判断力や知識を獲得できるようになっている (滝川一郎「AIが



ベーシックインカムを求めるデモ

変える世界、「テオリア」  
67号・18年4月10号を参  
照。

最近話題になったのは囲碁の世界です。チェスや将棋ではコンピュータが人間に勝つようになっていたが、囲碁ではその「打ち手」の龐大さからコンピュータが人間に勝つのは少なくとも10年はかかると見られていた。しかし、2017年にグーグルの「アルファ碁」が世界最強と言われた韓国の棋士を破ってしまった。

このAIの導入と普及によって、人間の労働が急激にコンピュータに代替される可能性が現実のものになりつつあります。オックスフォード大学のM・オズボーンらと野村総研の共同研究は、日本の601の職業についてAIに

代替される確率を計算し、約49%の仕事が10〜20年後にAIに置き換えられるという試算を発表した(2015年、『中央公論』16年4月号)。また、米国の702の職業のうち約半分が失われる可能性があるが、英国の仕事のうち35%が今後20年間でロボットに置き換えられる可能性がある、という試算もあります。

いまは、自動車製造工場でもベルトコンベアは姿を消しました。組み立て作業のような単純な作業はロボットが担っていて、人間がこれを補助している。いま問題になっているのは、より複雑で高度な知識を必要とする仕事はどうなるのかということです。

AIによって代替される仕事には、会計事務、器具組立て、ビル清掃、配達など

単純な作業だけではなく、知識や経験が必要とする高度で複雑な仕事も多い。例えば医師・会計士・弁護士あるいはバスやトラックの運転士といった職業です。

運転・輸送の分野では、タクシーやトラックの運転の仕事が自動運転の技術によって代替される。自動車メーカーは、競って自動運転の技術の実用化に取り組んでいます。AIが自分の行為によって周囲にどんな影響が出るか認識できるようになると、ロボットの精度が上がる。これを応用した自動運転は実は安全性が高く、わき見運転や安全不確認などによる事故防止に役立ちます。また、自動運転やドローンは、過疎地に住む高齢者など「交通弱者」に便利な配送サービスを提供することができる。

自動運転の実験は、日本でも神奈川県藤沢などで始まっています。顧客に回答する仕事の分野では、AIは蓄積されてきた大量のデータのなかから最適解をすばやく取り出す機能に優れています。日本の大手銀行は、IBMのAI「ワトソン」を使ってコールセンターの業務の効率化を図っている。スイスの大手銀行は、AIを導入して顧客の資産状況に合ったポートフォリオを提供している。またソフトバンクが開発した人型ロボット「ペッパー」は、相手の感情を認識して定型のコミュ

ニケーションをしたり、店舗内で接客しています。広告やマーケティングの分野では、顧客の属性や購買履歴、ニーズの変化など大量のデータをリアルタイムに収集し、最適な商品を開発し宣伝することができ、ディープラーニングによって画像認識の精度が高まると、従来のマス向けの画一的な広告から個人の趣味嗜好に応じたターゲットティング広告に変わっていきます。

医師や弁護士といった専門的な知識と豊富な経験を要する仕事の分野でも、AIによる仕事の代替が進む、と予想されます。医療の分野では、画像診断技術が向上すると、内科医の画像診断での見落としの危険が減り、医師の負担感(ストレス)も軽くなる。また、弁護士の仕事は、顧客の情報を整理したり、関連する法令をチェックしたり過去の判例を調べるといった煩雑な業務をとまなう。こうした大量のデータを使う作業は、AIが得意とします。そうなる、と弁護士や司法書士も失業するかもしれない。

先日、数学の先生に「AIが入ってくると、お仕事はどうなりますか」と聞いたら、「私は確実に失業しますが」という答えが返ってきた。「数学の思考プロセスは単純ではないから、そう簡単にAIが授業をやることにはならないのでは」と言う

「越えられますよ」ということでした。

### ロボットとの共存か

オズボーンらの予測に対して、AIによる労働の代替はそれほど急激に進まないという研究も出されています。

ドイツのアーンツらは、職(job)ごとではなく作業(task)単位での機械化可能性を検討すべきだと指摘。その結果、自動化可能性が70%を超える職は米

国でも全体で9%にすぎず、最も割合の高いドイツ、オーストリアで12%である。大部分の職は自動化可能性が50%、つまり職を構成する作業の半分程度が自動化され、残りの半分程度は人間がこなすタイプの職である、と報告しています(岩本晃一ほか「AIの雇用への影響を考える」、日経新聞17年11月7日「やさしい経済教室」)。

たしかに、すべての仕事にAIに置き換えられるわけではない。AIが不得意な仕事、つまり人間にしか備わっていない能力を必要とする仕事は、人間に残される。創造性が高い分野、例えばゲームクリエイター、イラストレーター、デザイナー、図書編集者らの仕事などです。また、対人コミュニケーション力

「社会的知性」と呼ぶ力が求められる分野もそうです。例えば教員、カウンセラー、コンサルタント、医師、看護師、介護士、保育士などが挙げられる。そして、「非定型」な仕事の分野、つまり前例やデータの蓄積がない分野も、人間に残される。直観力や想像力が重要な役割を果たす革新的なビジネスの起業などです。

「働いて作業をしている。これからは、医療の分野でも、画像診断はAIによって精度が飛躍的に向上するが、患者の個々の事情や人生観や不安に応じて治療法を決めるのは、やはり医師と患者の話し合いになる。そこでは、人間の優位点である対人コミュニケーション力が力を発揮する、というわけ」。

また、これから介護の現場にロボットが入ってくれば、人をベッドに移したり入浴させる仕事、つまり腰痛を引き起こすような仕事はロボットに委ねる。その分、介護士は、入所者に声をかけたり談笑する仕事に時間をかけることができるようになる。人間とロボットの協働で、人手不足や重労働といった介護現場が抱える問題を解決できるのではないかという見方もできます。

その一方で、AIの発達によって大半の人間労働が不要になって大量の失業者が生まれ、全人口の1割程度しか働かない(働けない)社会が到来するだろうという超悲観的な予測もあります。

井上智洋は、AIには「特化型AI」と「汎用AI」があり、2030年頃には「汎用AI」が出現し、45年頃には社会全体に普及し

ているだろうと予測しています。井上によれば、特化型AIは、例えばSiriや自動運転のように1つの作業(業務)しか行えず特定の職業を代替するにすぎない。これに対して、汎用AIは、人間のようにあらゆる作業をこなせるAIである。これはまだ研究開発途上にあるが、登場すれば人間の多くの職業を代替できる。

汎用AIにかかるコストが人間の賃金を下回れば、それが人間に代わって使われる。汎用AIなどの機械だけが働くようになり、人間は賃金を下回れば、失業時代が来るという予測です。

AIにかかるコストよりもはるかに安い賃金で働いてもよければ、人間はアルバイトなどの身分で雇用はされる。だけど、それでは生活できるだけの所得は得られません。

しかし、汎用AIの利用による経済成長率の加速度的上昇は、供給面からだけ言えることで、需要面から見たら経済が縮小する可能性がある。なぜなら、多くの労働力という資本主義にとっての根本的な制約要因がなくなるから、経済成長率は飛躍的に高まることになる(4面へ続く)

### 働けない社会の予測も

その一方で、AIの発達によって大半の人間労働が不要になって大量の失業者が生まれ、全人口の1割程度しか働かない(働けない)社会が到来するだろうという超悲観的な予測もあります。

井上智洋は、AIには「特化型AI」と「汎用AI」があり、2030年頃には「汎用AI」が出現し、45年頃には社会全体に普及し

## 3・25集会報告集

三塚塚管制塔占拠闘争40年  
今こそ新たな世直しを！  
主催者発言 柳川秀夫・平田誠剛  
発言・現地報告 代島治彦・中川憲一・清井  
礼司・平野靖識・加瀬勉・大森武徳・石  
井紀子・山崎宏・鎌田慧  
連帯あいさつ、元被告あいさつ  
2018年8月  
発行 三塚塚芝山連合空港反対同盟  
(柳川秀夫代表世話人)  
元管制塔被告団  
定価 500円  
※研究所テオリアで扱っています

(3面から続く)
働者が失業して所得を得られなくなり、消費需要が減少するからだ、と。

井上の議論は、極度に単純化されていて、人間労働がもはや生産の主体でなくなるようなディストピアを描いたものです。とはいえず、AIの急速な発達と普及が人間の労働と雇用に及ぼす破壊的な作用を端的に提示している、と言えます。

AIの導入は、生産性を向上させ労働力不足をカバーする効果を発揮する可能性をもつ反面、人間が行っていた多くの仕事がAIに代替されることにより、大量の失業者が生まれるリスクを抱えています。

雇用ほどのくらい失われるか

日本では、AI導入によって、雇用ほどのくらい失われるのでしょうか。



経産省の試算によれば、AIによる労働の置き換えが進行すると、現在(2015年)から2030年ま

安倍政権は、AIを活用した「第4次産業革命」の推進を掲げています。「第4次産業革命」とは、「大量の情報を基に人工知能が自ら考えて最適の行動を取る」段階を意味しますが、政府もそれが雇用と所得に深刻な影響を及ぼす可能性を指摘している。

「第4次産業革命が進行する中で、産業構造や就業構造は変革していかざるを得ない。……技術や産業の変革に合わせて、人材育成や労働市場、働き方を積極的に変革していかなければ、雇用機会は失われ、雇用所得は減少し、中間層が崩壊して二極化が極端に進んでしまう」。「第4次産業革命は、人口減少問題に打ち勝つチャンスである一方で、中間層が崩壊するピンチにもなり得る」(日本再興戦略2016)。

経産省の試算によれば、AIによる労働の置き換えが進行すると、現在(2015年)から2030年ま

15年)から2030年までの間に735万人から161万人の雇用が失われる。前者は実質GDP成長率が0.8%の場合で、後者は成長率2.0%の場合です。

雇用の喪失が161万人にとどまるのは、「第4次産業革命」の進行に対応して新しいサービスの創出や職業訓練による労働力移動(転職)に成功する場合です。この場合、高付加価値のサービスを提供する仕事(高級レストランの接客、きめ細やかな介護、カスタマイズされた高額な保険商品の営業など)やIT業務や研究開発の分野で434万人の雇用が創出される。

それでも、製造部門(ラインの作業員など)の297万人、バックオフィス部門(経理・人事、データ入力などの事務員など)の143万人、営業販売部門(スーパー、飲食店、コールセンターなど)の51万人、その他(建設作業員など)37万人、合わせて約600万人の雇用が失われるから、雇用は減少するのです。政府の試算は、現在の潜在成長率が1%である現実を無視して実質2%という高い経済成長率を期待しているから、雇用機会の喪失を過小評価していると思われる。

AI導入によって高級レストランの接客のような高付加価値サービスの仕事が生まれるとしても、600

雇用の二極化と格差拡大

AIの発達と普及が、どのくらい雇用機会を失わせるかを予測することは難しい。しかし、まちがいに雇用を二極化を進行させ

AIが代替できない高度の知的作業を担う人びと、例えばAIの開発や操作の仕事をはじめ創造力やコミュニケーション力を発揮する高度な作業を担う人びとの雇用機会は、そもそも限られています。例えば、労働政策研究・研修機構の試算(2015年)によれば、IT関連の情報通信産業は、就業者が2014年から2030年にかけて36万人増えて242万人になると推計されているが、就業者数はそれほど多くない。対照的に、医療・福祉では215万人増えて962万人になる。それと比べると、IT関係の雇用はそれほど増えませんが、

また、AIの開発・操作に従事する人びとは、高い報酬を得られます。その反面、多くの労働者は、対人サービスの分野などでAI導入のコストよりも安い賃金で働くことを受け入れる。そうすると、雇用はあ

ても低賃金の仕事しかない、働いても生活できないだけの賃金を得ることが難しいという状況になります。こうして、AI導入にもなると雇用の二極化が進行し、所得格差がますます拡大すること避けられないでしょう。これはすでに、IT産業が経済を牽引してきた米国で出現している事態です。

米国は、製造業がどんどん衰退する一方で、ITと金融で繁栄してきました。IT産業で働くシリコンバレーなどの技術者や研究者は、高額な報酬を得ている。反対に、製造業で相対的に高い賃金を得て働いていた労働者の多くは、製造業の没落に伴ってコンビニやガソリンスタンドなどサービス分野に移って低い賃金で働くことを強いられてきた。こうして米国社会の中間層の没落と二極化が進行し、それがトランプ大統領を誕生させたことは、よく

知られています。IT化・AI化が進行した社会とはどういう社会なのかを、米国は先取りして示しています。

人間の労働を代替するAI導入は、雇用機会を縮小して失業を増大させる可能性がります。そして、避けがたく雇用の二極化と所得格差の拡大を招きます。多くの人がとって、働くことによって生活できるだけの所得を得ることができなくなる社会が到来する可能性があります。

そこで、生活できる最低限の所得を保障する制度としてBIの導入が提唱されつつあるのです。面白いことに、井上智洋など研究者だけでなく、米国の巨大企業、例えばフェイスブックやテスラのCEOも、社会統合のためにBIが必要だと主張しています。AIがBIの必要性の現代的な理由となりつつあります。

ベーシック・インカム(BI)は、すべての個人に対して最低限の生活ができるだけの所得(基本所得)を無条件に保障する仕組みです。

BIの特徴

「無条件で給付される」ということがBIの最大のポ

ベーシック・インカムとは何か

何か

イントです。すなわち、働いているか否か、働く意思があるかないか、収入や資産が高いか低いかにかかわらず、貧乏人からお金持ちまで社会の全員に現金が給付される。

生活保護給付をはじめほとんどの社会手当は、所得による制限が課せられていて、給付対象が限定されています。

BIは、所得を得ることによって、お金を稼ぐ労働だけが価値ある労働として評価されるのではなく、無償の労働や活動、つまり家事労働、ボランティア活動、地域での助け合いなども同等の価値をもつものと評価される。いわば、お金を稼ぐ労働、賃金労働の特権性を剥ぎ取ります。「労働」という概念をさまざまの活動に拡張するというのもある。

現在の労働は、お金を稼ぐための労働になってしまっています。どんなに劣悪な労働、例えば月100時間以上残業させられる職場でも、拒否すれば仕事を失って稼ぎがなくなることを怖れて、我慢して働き続けざるを得ない。

労働には、お金を稼ぐという意味だけではなく、自己実現する、つまり自分の潜在的な力を発揮するという意味、また他人と交わり認知されるという意味があります。労働がモノやサービスを生み出すだけではなく、人と人の関係を創り出す(関係性の生産)という本質的な意味は、失業したり退職して味わう辛さで体験されます。仲間と口を利くことがなくなってしまうことが一番つらい、とよく言われる。

BIは、お金を稼ぐというだけの目的(束縛)から労働を解放します。そのことによって、自己実現するとか、他者とのつながり形成するといった労働の本来的意味を回復することが

BIは、政府が税によって最低限の生活ができる所得を一律に給付する仕組みです。

従来の最低所得保障の仕組みは、ひじょうに複雑でした。すなわち、基礎年金、児童手当、児童扶養手当(一人親家庭の子どもへの手当)、失業手当、生活保護、一連の所得控除(課税前の収入から控除される基礎控除、給与者所得控除、配偶者控除、扶養控除など)といった多くの仕組みに分かれています。所得や職業や家族構成の違いによって、給

ば、夫が妻(専業主婦や主婦パート)に対して「誰が食わせてやっているんだ!」といった暴言を吐くことはできなくなります。BIは、お金を稼ぐ労働を優越した特権的な地位から引きずり下ろすからです。

BIは、自由で多様なライフスタイルの選択を可能にする基礎となります。生活するための最低所得が保障されるから、働いてお金を沢山稼ぐか、それともボランティア活動やお金にならない好きな活動、例えば詩を書いたり作曲したりするかを、自由に選択できる。R・フレクマンは、多くの実験結果を踏まえて、BIは失業者に「選択の権利を与える」ことを強調していますが、「隷属なき道」、すべての人が生き方を選択する権利を得られます。

BIは、政府が税によって最低限の生活ができる所得を一律に給付する仕組みです。

従来の最低所得保障の仕組みは、ひじょうに複雑でした。すなわち、基礎年金、児童手当、児童扶養手当(一人親家庭の子どもへの手当)、失業手当、生活保護、一連の所得控除(課税前の収入から控除される基礎控除、給与者所得控除、配偶者控除、扶養控除など)といった多くの仕組みに分かれています。所得や職業や家族構成の違いによって、給

BIは、政府が税によって最低限の生活ができる所得を一律に給付する仕組みです。

従来の最低所得保障の仕組みは、ひじょうに複雑でした。すなわち、基礎年金、児童手当、児童扶養手当(一人親家庭の子どもへの手当)、失業手当、生活保護、一連の所得控除(課税前の収入から控除される基礎控除、給与者所得控除、配偶者控除、扶養控除など)といった多くの仕組みに分かれています。所得や職業や家族構成の違いによって、給

BIは、政府が税によって最低限の生活ができる所得を一律に給付する仕組みです。

従来の最低所得保障の仕組みは、ひじょうに複雑でした。すなわち、基礎年金、児童手当、児童扶養手当(一人親家庭の子どもへの手当)、失業手当、生活保護、一連の所得控除(課税前の収入から控除される基礎控除、給与者所得控除、配偶者控除、扶養控除など)といった多くの仕組みに分かれています。所得や職業や家族構成の違いによって、給

BIは、政府が税によって最低限の生活ができる所得を一律に給付する仕組みです。

普遍主義へ

BIは、政府が税によって最低限の生活ができる所得を一律に給付する仕組みです。

従来の最低所得保障の仕組みは、ひじょうに複雑でした。すなわち、基礎年金、児童手当、児童扶養手当(一人親家庭の子どもへの手当)、失業手当、生活保護、一連の所得控除(課税前の収入から控除される基礎控除、給与者所得控除、配偶者控除、扶養控除など)といった多くの仕組みに分かれています。所得や職業や家族構成の違いによって、給

BIは、政府が税によって最低限の生活ができる所得を一律に給付する仕組みです。

従来の最低所得保障の仕組みは、ひじょうに複雑でした。すなわち、基礎年金、児童手当、児童扶養手当(一人親家庭の子どもへの手当)、失業手当、生活保護、一連の所得控除(課税前の収入から控除される基礎控除、給与者所得控除、配偶者控除、扶養控除など)といった多くの仕組みに分かれています。所得や職業や家族構成の違いによって、給

付や控除の可否が複雑に変わってくる。

BIはこのように分立した複雑な制度をなくして、一律の最低所得保障に一元化する。これによって個人の所得や資産の調査による資格審査もなくなり、行政的な事務コストも削減できる。

BIは、生活保護制度と比較すると分かりやすいのですが、すべての人を対象にする普遍主義(ユニバーサリズム)の立場に立ちます。

BIは、人間らしい生活つまり生存権を保障するために一定額の現金を支給する最低所得保障制度の一つです。生活保護や児童扶養手当や就学援助や失業手当など多くの最低所得保障の制度は、その対象を特定の人びと、つまり一定の所得以下の貧困・低所得層に限定している。対象を貧困や低所得という特定の人びとに絞るから、選別主義(ターゲットイズム)と言います。

これに対して、BIは、対象を限定しないユニバーサリズム的な最低所得保障の制度です。日本では、これに当てはまるのは、民主党政権が創設した子ども手当です。これは、子どもであれば親の所得のいかんに関わりなく誰でも一律に現金を給付する制度だった。つまり所得制限を外した。そのため、なぜ大金持ちの鳩山首相(当時)の孫にもお金を配るのか、バラマキ

ではないかという非難が浴びせられた。

しかし、この批判に対して民主党は、ユニバーサリズムの意義をきちんと説明できませんでした。人気取りのための政策として打ち出しただけで、自分たちが提案した制度がどれだけ画期的なことを理解していなかったのです。

### ターゲットイズムの欠陥

たしかに、生活保護制度に代表されるターゲットイズムは、支援を切実に求めている人びとの必要に応える即効性があります。そして、給付の範囲を限定するから、財政負担も小さくて済みます。生活保護事業費は3・8兆円(2017年)で、10年間で1・1兆円増えたとはいえ、社会保障費全体の120兆円から見ると天した金額ではない。

しかし、ターゲットイズムには、大きな欠陥があります。

第一に、支援を受ける人に対する「偏見」が起こりやすい。生活保護を受けている人間は、「怠け者」だから貧困に陥ったのだといった「烙印(フアイケム)が貼られます。だから、これを嫌がって、「最低生活費」を下回る収入しかなく受給資格がありながら、生活保護を申請しない人が多い。日本の生活保護は、支給額は低くないが、受給資



スイス国民投票で

格がありながら実際に受給している人の比率が2割くらいしかない。他の国と比べてひじょうに低いのです。

第二に、生活保護の場合、所得と資産に関する厳格な審査(資力調査、ミーンステスト)が行われる。それは、当事者にとっても煩わしく屈辱感を伴います。かつてはエアコンを付けていたら支給されないため、我慢して熱中症になったという出来事がありました。

また、所得や資産の把握に手間や時間がかかる。「選別」にかかる多額の行政コストが発生するわけです。「小さな政府」をめざす新自由主義者からBIを支持する主張が出てくるのは、この行政コストを削減することができるところからです。

第三に、所得制限があることによって労働への社会的抵抗が起こっています。

ンセンティブが低下することもあります。所得制限を超えないように就労時間を減らす。あるいは生活保護の場合、就労による収入分が差し引かれるから、働くことへの意欲が弱まる。

第四に、何も支給されず恩恵を受けない中間層が、貧困層を支援するための税負担に反感する感情や動きが強まる。「租税抵抗」の発生です。そのため、中間層と貧困層の間の亀裂が広がり、社会の分断が進む。

井手英策さんは、ターゲットイズムのこの欠陥をとくに強く指摘しています(井手「財政赤字の淵源」)。その結果、ターゲットイズム的な支援そのものが縮小されることが起こります。安倍政権は、生活保護の生活費の引き下げを続け

てきたのですが、これに対して当事者以外に大きな社会的抵抗が起こっています。

ん。

ユニバーサリズムの立場に立つBIは、ターゲットイズムの抱えるこうした問題を解決することができません。しかし、ユニバーサリズムもいくつかの問題点を抱えている。これはBIに対する批判でもある。

例えば、ユニバーサリズムは巨額の財源を必要とするが、それを賄うだけの重い税負担を人びとは(自分も受益者になるとはいえ)引き受けないだろう、という批判です。また、ユニバーサリズムは貧困対策として有効だとしても、格差の縮小にはつながらない、という批判もあります。

### BIは反資本主義か?

BIをめぐる議論のひとつの論点は、BIは反資本主義の制度なのかという問題です。

BIは、それ自体として見れば、資本主義を否定するものではなく、資本主義の下で実現可能な制度です。それは、賃金労働と商品経済の全面的な浸透を前提にした税の徴収によって成り立ちます。言いかえると、BIは、低成長時代における福祉国家の新しい形での再建という意味を持ちます。

戦後の福祉国家は、右肩上がりの経済成長を前提にしていた。手厚い社会保障支出が、労働組合によ

る賃上げと相まって個人消費の拡大による有効需要創出を実現して経済成長を支える。逆に、経済成長が高い税収をもたらして社会保障の財源を確保する。

こういう好循環が、1970年代までのヨーロッパでは成り立っていた。しかし、資本主義は、経済成長率が低下する一方で、グローバルな市場競争が激しくなる時代に入りました。そうなると、失業率が高止まりするにもかかわらず、大企業や富裕層が社会保障のために税のフラット化(所得税や法人税の引き下げ)が進

行し、税収が確保できなくなる。福祉国家は行き詰まり、解体あるいは再編に向かいました。そこで打ち出されたのが、「働くこと」、具体的には「働くこと」として社会保障を給付するという政策です。失業手当の給付に、職業訓練を受け求職活動を積極的に行うことを義務づける。言い換えると、失業手当に依存して暮らすのではなく、就労による自立をめざすよう強要した。

これを「ワークフェア」政策と呼びます。その典型が、イギリスのブレア労働党政権のニューレイバー政策でした。「自立」の促進という名の下の、「働かざる者、食うべからず」という原則を再び強く持ち出してきたわけです。そうすると、劣悪な条件での労働に就かざるをえない人が増えた。ブラック企業で文句を言わずに働くことを強いられた。「ワークフェア」は、雇用や労働の環境の改善に手をつけずに失業者に就労を強要したのですが、必ずしも就労を必須条件としなくてもさまざまな社会活動への参加を促進するアクティベーションという政策をとった国もあります。

「働くこと」を義務づける「ワークフェア」に対して、BIは、「働くこと」や「働くこととする意欲」と切り離して最低所得による自立を保障する。BIは、「ワークフェア」と対照的な位置にあり、労働ではなく生存権を原理とする仕組みです。現在の資本主義は巨大格差と貧困増大を避けがたく生み出しています

が、BIはこれに歯止めをかけ、社会統合を進めようとしています。大企業や富裕層が巨額の利益を稼ぐ活動を許容するが、課税逃れを認めず、現状よりはずっと重い税を負担させることになる。

### 労働について

#### 選択する自由

BIは、何の制約も受けずに巨額の利益を得ている現在の資本主義に所得再分配の面からブレーキをかけますが、それだけではありません。BIは、反資本主義の側面をもちます。

資本主義の根本にあるの

は、自分の労働力を商品として売る以外に生存手段をもたないという状態に労働者を縛りつけることです。労働者は、働くか働かないかを選択する自由を奪われている。どんな劣悪な労働であっても、お金を稼ぐために耐え忍ばねばならず、これを拒否する自由がない。

BIは、この束縛から労働者を解放します。最低所得が保障されるから失業の恐怖から解放され、ひどい低賃金や長時間の残業を強いる職場で働くことをいつでも拒否できる。働くか働

かないか、またどういう環境や条件の下で働くかという選択の自由を手に入れることは、大変大きなことです。

BIによって労働についての選択の自由を手に入れることは、賃金労働からの解放の第一歩だと言えます。したがって、BIの実現を要求する運動は、資本主義による労働者の支配に穴を開けていく運動になりうる、と思います。

#### 報告第67集

#### 「明治150年」徹底批判

#### なぜ歴史を歪曲するのか

山田 朗

8月発行  
定価 500円

#### インフォメーション

オリンピックは誰のため?過去の映像が私たちに語りかけること第1回 通底する動員の構造1940〜2020

9月8日(日)午後1時/永田浩三、谷口源太郎/武蔵大学 8603教室/「オリンピック災害」おこわり連絡会 朝鮮敵視政策を改め日朝国交交渉の再開を19・15集会 9月15日(日)午後6時/高野孟/文京区民センター/実行委員会

オリンピックは誰のため?第2回 「政治」と「芸術」 9月16日(月)午後1時/永田浩三、谷口源太郎/武蔵大学 1002教室/「オリンピック災害」おこわり連絡会 フクシマと共に9・17さようなら原発全国集会 9月17日(月)12時半/代々木公園B地区/「さようなら原発」一千万署名市民の会

この政治をチェンジする9・19日比谷野音集会 9月19日(水)午後6時半/日比谷野外音楽堂/絵がかり行動実行委員会、他

# 川崎とびろぎアリーナでのイスラエル軍事エキスポに抗議!



川崎市へ「貸出し許可の取消とエキスポの中止」を申し入れ=8月16日

「えっ? 川崎のどろぎアリーナでイスラエル軍事エキスポが開催される?」

7月半ば、武器輸出反対ネットワーク(NAJAT)から情報がもたらされると、川崎の脱原発や反秘密保護法などの市民グループの間で、「許せない」「見逃していいのか」という声が相次いだ。

2020年の東京オリンピックのテロ・サイバー攻撃対策として、8月29〜30日にISDEF Japanの主催で行われるという。ISDEF(イスラエル

防衛&国土安全エキスポ)は、軍事防衛機器の国際見本市を開催するイスラエルの組織である。公式サイトには、小銃など殺傷用武器がひんばんに登場し、「テロリスト」とみなした人物の制圧訓練を動画で紹介している。

イスラエルは、第二次大戦後、パレスチナ人の住む地に移り住んだユダヤ人によって建国された。1947年、国連総会はユダヤ国家57%、アラブ国家43%、国際管理(エルサレム地区)と決議したが、それで平和がもたらされたわけではなかった。現在に至るまで領土を争う紛争戦争が繰り返され、多くのパレスチナ人の殺戮、追放が繰り返された。現在、ガザのパレスチナ人は10キロメートル×40キロメートルのガザ地区に押し込められ、生存もおぼつかない状態に追い詰められている。

イスラエルは、今年に入っ

て「対テロ展示 市民反発」の見出しをつけて報道した。川崎市からの返答は、「アリーナに武器の持ち込みはさせない。東京オリンピックなど大規模イベントの安全対策に関する企業のプー

「反対する会」を結成

8月3日、反対する会は「本日にやるの? 川崎でイスラエル軍事エキスポを

三里塚大地共有委員会代表の加瀬勉さんが三里塚

加瀬勉 闘いに生きる

加瀬勉 闘いに生きる

加瀬さんでなければ書けない三里塚闘争史。(F) 各3456円

「反対する会」を結成

ただちに、NAJATと川崎・神奈川の市民を中心に「川崎でのイスラエル軍事エキスポに反対する会」が結成された。

拡大する波紋

8月3日、反対する会は「本日にやるの? 川崎でイスラエル軍事エキスポを

三里塚農民と共に闘ってきた半生記

加瀬勉 闘いに生きる

加瀬勉 闘いに生きる

加瀬さんでなければ書けない三里塚闘争史。(F) 各3456円

「反対する会」を結成

ただちに、NAJATと川崎・神奈川の市民を中心に「川崎でのイスラエル軍事エキスポに反対する会」が結成された。

拡大する波紋

8月3日、反対する会は「本日にやるの? 川崎でイスラエル軍事エキスポを

三里塚農民と共に闘ってきた半生記

加瀬勉 闘いに生きる

加瀬勉 闘いに生きる

加瀬さんでなければ書けない三里塚闘争史。(F) 各3456円



# なぜ日本では MeToo が広がらないのか

## 日本軍「慰安婦」メモリアルデーシンポジウム

8月12日、『日本軍「慰安婦」メモリアルデー in TOKYO シンポジウム』金学順（キム・ハクソン）さんから始まった #Me Too が都内で行われた。戦時性暴力問題連絡協議会と日本軍「慰安婦」問題解決全国行動が主催。240人が参加した。

91年8月14日、韓国の「慰安婦」被害者、金学順さんが沈黙を破って日本軍「慰安婦」にされたことを証言。その後、世界各地の被害女性が名乗り出た。8月14日は第6回日本軍「慰安婦」メモリアルデー。

いま外国では、セクハラ被害女性の告発による MeToo 運動が広がっているが、日本では広がっていない状況。なぜ、日本では性暴力被害者が沈黙を強いられ、「慰安婦」問題をいつまでも解決できないのか取り上げられた。

最初に梁澄子さん（日本軍「慰安婦」問題解決全国行動共同代表）が経過説明。

「韓国では尹貞玉（ユン・ジョンオク）さんが男性は復員してくるのに、なぜ同世代の女性たちは戦場から帰って来ないのかと、挺身隊と言われていた慰安婦問題を調べ始めた。キーセン観光に反対していた韓国教会女性連合の李効再（イ・ヒョジエ）と尹貞玉さんを共同代表に韓国挺身隊問題対策協議会が90年11月結成された。91年に被爆女性から同世代に慰安婦被害者がいると紹介されたのが、金学順さんだった。

金学順さんは、自ら希望して、91年8月14日公開証言した。日本の右派は、91年8月10日植村隆さんの朝日新聞記事が世界中に影響を及ぼしたと称している。だが、この時の報道の扱いは大きくなかった。

91年12月6日金学順さんから慰安婦被害者3人が提訴し、これが世界的に報道された。在日の宋神道さんなど、各国の被害者が名乗り出るきっかけになった。

日本でも92年1月の慰安婦110番に匿名で情報があり、宋神道さんの存在を知った。川田文子さんが会いに行った。生活保護受給に困る中傷に、宋さんは自分のことを『中国まで行ってお国のために戦ってきたおなごだ』と語っていた。どうして白目で見られないといけないのかと、宋さんはたった一人で闘っていた。

運動で彼女たち被害者も変わっていった。韓国では240人の慰安婦被害者が名乗り出た。被害者が変化し、運動も変わった。性暴力被害者の彼女たちが平和運動家になった。ソウルの水曜デモは30年近く続き、今は数千人が参加する。元慰安婦は私たちの先生。

MeToo だけではだめで、with you という運動によって肯定的なスパイラルが起きている。

川田文子さん（ノンフィクション作家）は「なぜ日本の「慰安婦」被害者は名乗れないのか。

女性は家制度の下で産む性と公娼制度に分けられ、慰安婦は家制度から排除される。『売春婦』は『醜業』『白奴隷』などと差別された。植民地への差別意識が、さらに性差別の対象の女性に向けられている。

タミさんから『日本国内に慰安所があったことをご存知ですか』と電話があり、話を聞いた。彼女は過去を知られはしなやかと替えて暮らしてきた。日本人「慰安婦」展でタミさんのパネル展示をしようとしたが、最終原稿で拒否された。

日本軍が慰安婦制度を作った。あらゆる力を使って性を犯すことは犯罪。被害女性たちの『私は汚れてしまった』という言葉は加害の側の汚さを表している。

非難する社会が間違っている

角田由紀子さん（弁護士）は「#MeToo 運動がなぜ日本で広がらないのか。韓国では女性たちの MeToo 革命が起き、スウェーデンでは強姦罪が改正された。世界はどんどん変わっているのに、なぜ日本では広がらないのか。

被害を告発した伊藤詩織さんはパッシングを受け続けている。日本では被害者が支援の対象ではなく、非難の対象。日本の司法の責任が大きい。女性被害者の話は信用できないというのが基本スタンス。これは英米のコモンローの時代から

の信仰。司法の中心は男性。女性の経験は無視される。男性中心の事実無視・誤解が刷り込まれる。

民事事件でセクハラは不法行為法で争われるが、この法律の枠では「被害者の落ち度」で賠償が減額される。初めてセクハラが問われた福岡事件では賠償が半額に減額された。

被害者の責任が問われる社会で MeToo は難しい。告発すると被害者の落ち度が議論される。女性はノーを言わなければならないと育てられる。

だから、日本の男女平等度は114位まで下がっている。それなのに政府は慌てもしない。

東京医科大入試を見て、なぜ女性差別が正されないのか。

『女っぽいからいけない』と私も直接差別を経験した。直接差別から間接差別に変わっても、女性差別・蔑視が変わっていない。差別を告発するとあらゆる攻撃・パッシングを受ける。女性を差別するのが当たり前に、それがばれたのが東京医科大入試。MeToo は遠い道。

権利を主張するだけでそれ以上の非難を受ける社会は間違っている。

報告を受け、質疑、関連団体アピールが行われた。最後に集会アピールを採択。慰安婦像撤去の圧力をかける日本政府の恥すべき行為に抗議。日本軍「慰安婦」問題早期解決を求めた。

の井上森さんは「署名は目標の5000筆を超えた。半年前発表とされた新元号は来年4月に延期されると予想されている。新天皇が新元号をつくるというフィクションを守りたい保守派議員が4月発表に反対している。

アキヒトは多弁な天皇であり、退位特例法で天皇は祈ってほしいという意見が出る。毎日新聞に「陛下ショック」という大きな記事が載る。

先月「平成のうちに」という論議で13人もの死刑が執行された。最高度の国家暴力が天皇制。

反天皇制運動連絡会の新孝一さんは「反天連は84年結成。『リベラル』『護憲』を特色とした平成の天皇制との闘いの期間が、昭和天皇制との闘いの5倍以上になった。

平成天皇制は「国際化」時代の『ソフトでクリンペラル』が主流になると予想していたが、安倍政権の下で排外主義が主流になった。安倍政権と天皇のソフトでクリンペラルな演出はニュアンスの違い。

90年代、天皇はアジアに対する『謝罪』を出していた。

04年、アキヒトは「人質事件」の最中、チェイニ・米副大統領にイラク派兵は「人道復興援助」と発言した。

05年、天皇サイパン訪問では朝鮮人慰霊碑を訪問した。15年パオ訪問で天皇は外国人の犠牲者に「感謝」したが、沖繩人・朝鮮人の犠牲は「消去」された。

続いて、北村小夜さん、沖繩一坪反戦地主会関東ブロック、日韓ネット、オリピック災害おこわリンクなどが発言。

天皇「代替わり」を許さず、過去の戦争責任追及を忘れないと集会宣言を確認。

集会後、2500人が猛暑の中を靖国神社に向けてデモ。通りに出たところから解散地点まで右翼による妨害が続き、水をかけられたりした。横断幕を右翼に奪われることもなく、最後まで靖国・天皇代替わり反対の声をあげた。

# 「代替わり」を許さず 戦争責任追及を忘れない

## 8・15反靖国行動

8月15日、今年も8・15反靖国行動が東京・水道橋で行われた。主催は「明治150年」天皇制と近代植民地主義を考える8・15行動。

8月15日、「全国戦没者追悼式」が行われ、天皇アキヒトの「最後の出席」が喧伝された。日本国家の戦争責任を不問とし、戦争による死者を戦後の発展をもたらした「尊い犠牲者」とする点で「全国戦没者追悼式」は靖国と同質。

集会では4つの運動から報告が行われた。

坂田弁護士は新天皇の即位・大嘗祭について、「前回の大嘗祭の違憲訴訟では、請求は認められなかったが、大阪地裁・高裁の判決でも大嘗祭の儀式が一種の宗教性を持ち、政教分離違反という疑義を一概に否定

できないと認めた。現憲法下で2回目となる今回の代替わりの違いは退位の礼の存在。政府は今回の代替わりでは批判されないようにとやってくるだろう。

代替わりに対する訴訟をどのように進めるのか。一つは大嘗祭の儀式は政教分離違反。二つ目に主権在民に反している。三つ目に納税者訴訟として慰謝料を求めていきたい。日本でこの論理を採用した訴訟はないが、第4に皇室典範改正なしの代替わりは違法だと訴訟を進めていきたい。

ピリカ全国実の黒岩さんは「8月5日、政府・道による北海道150年式典に抗議してデモした。この式典は10月23日に予定されている明治150年政府式典と一体。

式典に合わせて、天皇は3日に北海道入りし4日に利尻島を訪れた。3月の与那国訪問に続く版図確認。1869年の「蝦夷地開拓の問」でアイヌモシリ侵略を命じたのが明治天皇。

高橋道知事は「道民一体」を強調。松浦武四郎を前面に出し、取り込もうとしている。

アイヌ民族を認める国会決議でも自決権の保障はない。日本人は開拓を近代化として賛美している。『開拓はいいもの』という歴史観を考え直す必要がある。『明治150年』元号とは時空を天皇が支配すること。元号はいらない署名運動

の井上森さんは「署名は目標の5000筆を超えた。半年前発表とされた新元号は来年4月に延期されると予想されている。新天皇が新元号をつくるというフィクションを守りたい保守派議員が4月発表に反対している。

アキヒトは多弁な天皇であり、退位特例法で天皇は祈ってほしいという意見が出る。毎日新聞に「陛下ショック」という大きな記事が載る。

先月「平成のうちに」という論議で13人もの死刑が執行された。最高度の国家暴力が天皇制。

反天皇制運動連絡会の新孝一さんは「反天連は84年結成。『リベラル』『護憲』を特色とした平成の天皇制との闘いの期間が、昭和天皇制との闘いの5倍以上になった。

平成天皇制は「国際化」時代の『ソフトでクリンペラル』が主流になると予想していたが、安倍政権の下で排外主義が主流になった。安倍政権と天皇のソフトでクリンペラルな演出はニュアンスの違い。

90年代、天皇はアジアに対する『謝罪』を出していた。



04年、アキヒトは「人質事件」の最中、チェイニ・米副大統領にイラク派兵は「人道復興援助」と発言した。

05年、天皇サイパン訪問では朝鮮人慰霊碑を訪問した。15年パオ訪問で天皇は外国人の犠牲者に「感謝」したが、沖繩人・朝鮮人の犠牲は「消去」された。

続いて、北村小夜さん、沖繩一坪反戦地主会関東ブロック、日韓ネット、オリピック災害おこわリンクなどが発言。

天皇「代替わり」を許さず、過去の戦争責任追及を忘れないと集会宣言を確認。

集会後、2500人が猛暑の中を靖国神社に向けてデモ。通りに出たところから解散地点まで右翼による妨害が続き、水をかけられたりした。横断幕を右翼に奪われることもなく、最後まで靖国・天皇代替わり反対の声をあげた。

04年、アキヒトは「人質事件」の最中、チェイニ・米副大統領にイラク派兵は「人道復興援助」と発言した。

05年、天皇サイパン訪問では朝鮮人慰霊碑を訪問した。15年パオ訪問で天皇は外国人の犠牲者に「感謝」したが、沖繩人・朝鮮人の犠牲は「消去」された。

続いて、北村小夜さん、沖繩一坪反戦地主会関東ブロック、日韓ネット、オリピック災害おこわリンクなどが発言。

天皇「代替わり」を許さず、過去の戦争責任追及を忘れないと集会宣言を確認。

集会後、2500人が猛暑の中を靖国神社に向けてデモ。通りに出たところから解散地点まで右翼による妨害が続き、水をかけられたりした。横断幕を右翼に奪われることもなく、最後まで靖国・天皇代替わり反対の声をあげた。

# 辺野古の海に土砂投入させない！ 翁長知事の遺志を継ぎ歴史的な闘いへ

加藤 宣子

辺野古への基地建設を許さない実行委員会  
Stop! 辺野古埋め立てキャンペーン

## 沖縄防衛局が 8月土砂埋立て通知

3月半ば、3月2日に土砂埋め立ての5つの受注契約（総額283億6107万円）が済んだことが、辺野古土砂搬出反対全国協議会（土砂協）の防衛省交渉の中で分かった。

護岸工事はグリ石を積んだもので撤去も可能だが、今度投入される岩スリは砂状のもので一度投入されてしまうと元に戻すことはできない。外来種の問題もある。6月にも土砂投入が始まるのではと私たちの危機感も最高潮に達し、4月首都圏のグループに呼びかけて「辺野古の海を土砂で埋めるな！首都圏連絡会」が発足した。

を使って埋め立てる護岸の海底がマヨネーズ状と言われる超軟弱地盤であることや、二つの活断層が埋め立て区域内に走っていることも明らかになっている。大浦湾側の埋め立て計画がままならない状態での、辺野古側の埋め立ては、知事選の前に埋め立てを進めて、県民のあきらめを誘うのが見え見えであった。

6月12日、沖縄防衛局は8月17日から土砂埋め立てを始めるという沖縄県へ通知した。あくまでも、知事選の前に埋め立てを進めようとする安倍政権の強引なやり方に、知事の撤回はまだかと首を長くして待った。知事はもともと早く撤回すべきだという意見もあったし、どのタイミングがベストか慎重に検討しているのだという声も聞くが、その間ずっと護岸工事は続く。

6月23日の慰霊の日から25日のカヌーと抗議船の海上座り込みのために、沖縄入りをした。約11か月ぶりに海上に出ると、護岸工事の大きさに圧倒され、すでに進んでしまっているN4護岸の長さに嘆息する。もう少しでN4護岸がグリ石



沖縄県民大会＝8月11日

とコンクリートブロックと根固め袋材で閉じられてしまふ寸前であった。でも、諦めない。屈しない。

7月19日、昨年4月25日に始まった護岸工事のうち、辺野古側辺野古崎に近いN3、N5とK4護岸に囲われた部分が閉じられた。海上に出る仲間から閉じられてしまった」という報告を聞く。忸怩たる思いだ。ジュゴンの餌場だった藻場は護岸で囲い込まれ、ウミガメも産卵場所に戻る事が出来なくなった。囲まれた中にサンゴもある。7月25日土砂協集会、26

日防衛省交渉が東京で行われた。辺野古埋め立てに使用される土砂の過半は本土の西日本各地（門司・奄美・天草・小豆島など）から搬出される。その採取地での環境破壊も過酷である。「ふるさとの土砂を一粒たりとも戦争のために使わせない」運動を強化し、また沖縄県が定めている「土砂条例」の改正も諷した集会決議を決議した。防衛省交渉では、外来種の除去についてや土砂搬入についての申し入れをしたが、防衛省の職員の答えはとも不十分なものだった。

### 承認撤回表明直後に 翁長知事が急逝

7月27日翁長知事が、今日か明日かと待たれていた承認撤回の表明を行う。この後、撤回の手続きである聴聞が9日に行われることになっていたのであるが、防衛局は遅らせるよう要求してきた。沖縄県側はこれを拒否、9日に聴聞が行われようとする中、8月8日夜、翁長雄志沖縄県知事の逝去のニュースが飛び込んでき

た。これからの沖縄はどうなるのだろうかと果然と考える。しかしここで屈するわけにはいかない。亡くなった翁長知事の遺志を継がねばならない。

8月11日、奥武山陸上競技場で沖縄県民大会が行われた。亡くなった翁長知事を悼むかのような雨の中、7万人が集まった。シンボルカラーのブルーを着た

人、追悼の黒をまとった人々が結集した。翁長知事の次男の雄治氏があいさつに立ち、「父は生前、『沖縄は試練の連続だ。しかし、一度もウチナーンチュとしての誇りを捨てることなく闘い続けてきた。ウチナーンチュが心一つにして闘うときにはおまえが想像するよりもはるかに大きな力になる』と何度も何度も言っていました。オール沖縄はわれわれウチナーンチュの強い決意です。覚悟です。その民意にわれわれ政治家が突き動かされているのです。最後までみなさま諦めずに、頑張ってください。頑張ってほしいと思いが、父に翁長雄志に辺野古新基地建設が止められたと報告できるように皆様頑張りましょう。（編集加藤）と語った。翁長知事の坐る椅子には、この日かぶる予定だったエヌラルドブルーの帽子が置かれていた。

### 知事選挙が闘いの天王山に

翁長知事逝去後50日以内に行われるという県知事選は9月30日投票に決まり、辺野古への基地建設に反対するオール沖縄の候補として、自由民主党議院議員の玉城デニー氏にほぼ決まった（8月21日現在）。自公政権側は、佐喜真淳（さきまあつし）前・宜野湾市長を擁立することが決まっている。佐喜真氏は日本会議の中心的な人物である。負けるわけにはいかない。



東京・池袋で沖縄連帯デモ＝8月11日

政府は理解すべきであり、政府・防衛省は、8月17日に行うと通告していた辺野古の海への土砂投入を延期した。しかし、その目的は、沖縄県知事選挙の争点ばかりであることは明白で、知事選挙は、辺野古新基地建設をめぐる闘いの天王山である。翁長知事は、闘い半ばでたおれたが、知事をこめて追い詰めたのは、日本政府・安倍政権の強硬姿勢だ。今回の選挙は、

翁長知事の遺志を継ぐ選挙であり、辺野古の闘いの20年をかけた闘いであり、日本の民主主義と地方自治、ひいては国のあり方を左右する歴史的な選挙戦だ。東京では9月6日（木）午後6時45分から「辺野古の海を土砂で埋めるな！翁長さんの遺志を継ぐ9・6集会」を文京区民センター・21Aで行う（資料代500円）。メインスピーカーは琉球大学教授の島袋純さん。辺野古実と一坪反戦地主会関東ブロックの共催である。ご参集願いたい。さらに撤回をめぐる沖縄県と防衛局（国）との闘いは先が見えない状況だ。撤回により、工事が止まった際には、その賠償を沖縄県に求めるという報道もある。沖縄と国との闘いを注視していただきたい。